

石巻市の復興まちづくり (第37回)

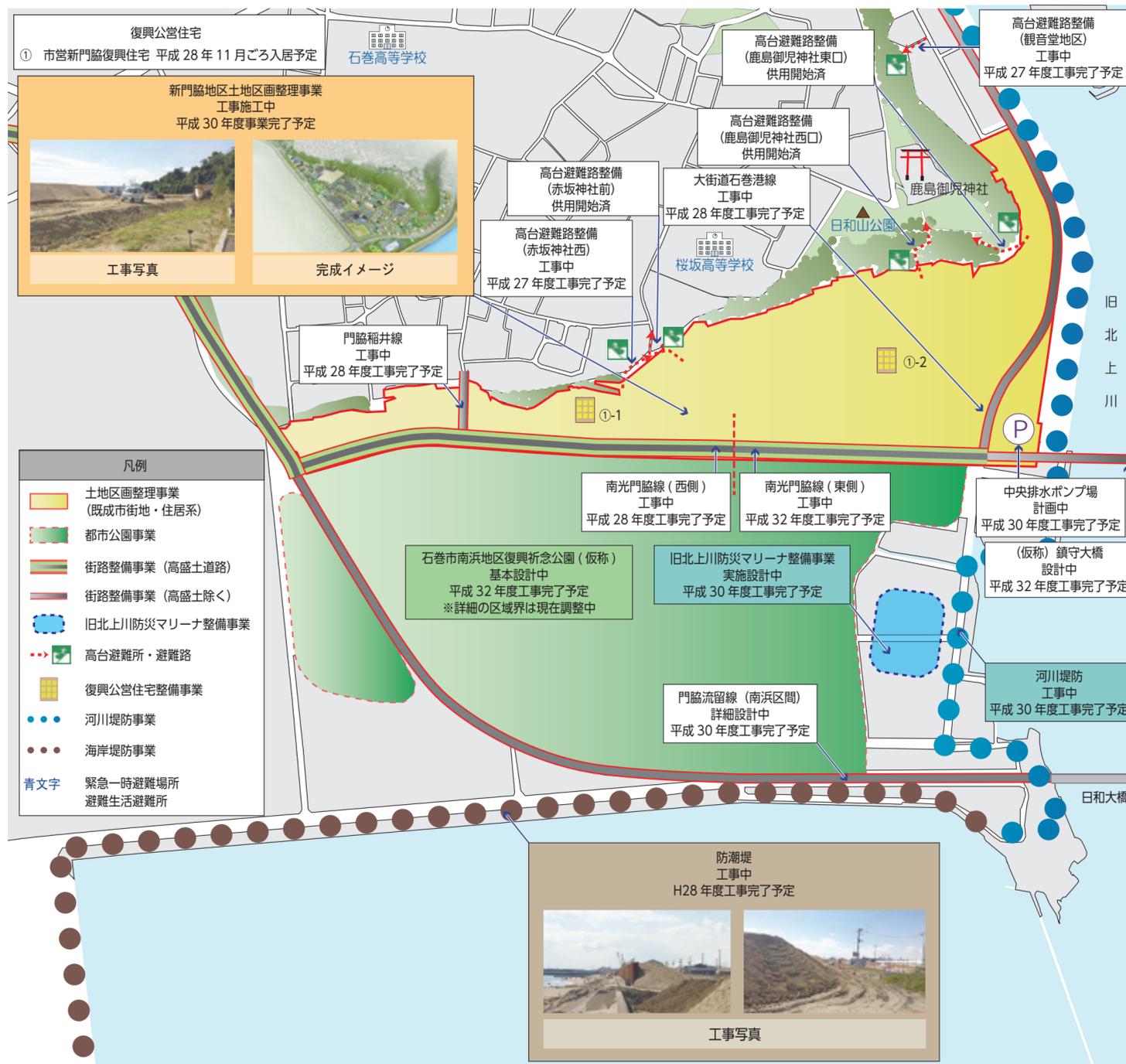
このコーナーは、市の今後の復興まちづくりに関する情報をお知らせします。
今回は、旧北上川右岸にある門脇・南浜地区の復興まちづくりの姿を中心に紹介します。

門脇・南浜地区の復興まちづくりの姿



復興祈念公園計画地

新門脇地区



石巻市南浜地区復興祈念公園 (仮称) 基本計画の概要

8月21日に国・県・市が協同で石巻市南浜地区復興祈念公園(仮称)の基本計画を策定しました。

●基本理念

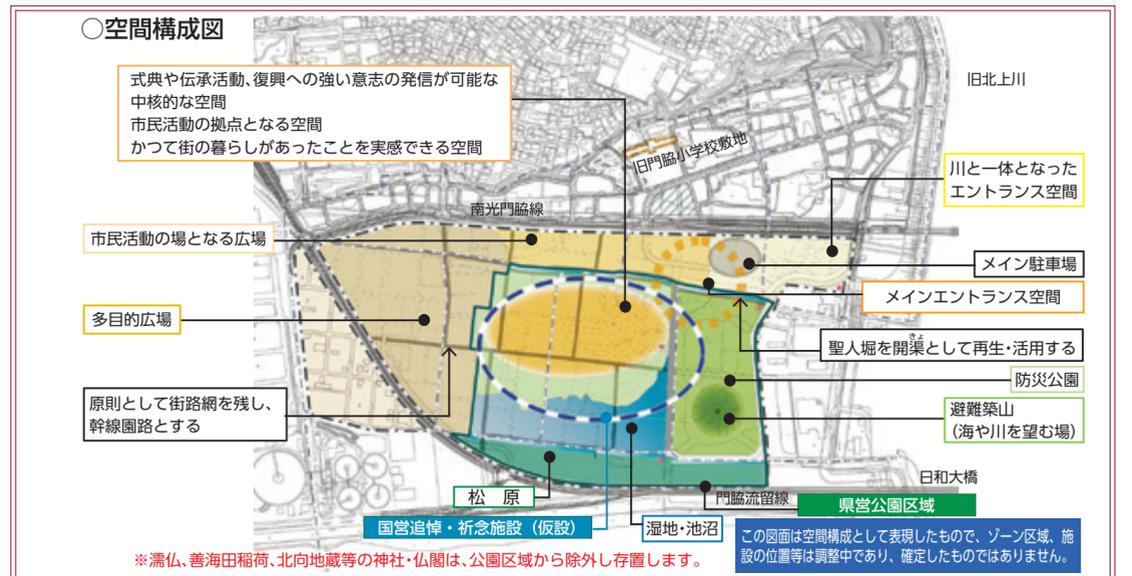
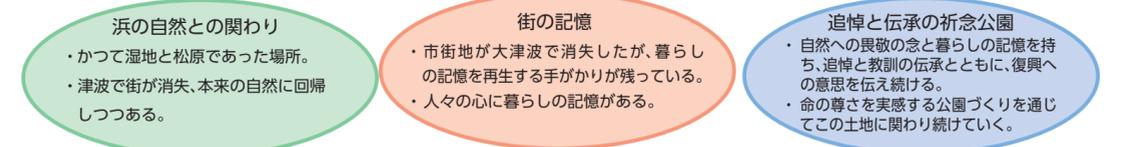
- 東日本大震災により犠牲となった全ての生命(いのち)への追悼と鎮魂の思いとともに、
- まちと震災の記憶をつたえ
 - 生命(いのち)のいとなみの社をつくり
 - 人の絆(きずな)をつむぐ

●基本方針

1. 犠牲者への追悼と鎮魂の場を構築します
2. 被災の実情と教訓を後世に伝承します
3. 復興の象徴の場としてメッセージを国内外に発信します
4. 多様な主体の参画・協働の場を構築します
5. 来訪者の安全を確保します

●空間構成

南浜町、門脇町および雲雀野町(以下「南浜地区」という)における集落の成り立ちの歴史や風土を示すかつての「浜」と、震災前に蓄積された半世紀の南浜地区への想いや記憶を示す「街」を土地利用の基本的前提とし、そこから東日本大震災による犠牲者を追悼し、被災の教訓を次世代へと伝承していくことを祈念するための「祈念公園」としての機能をそれぞれ尊重することが重要です。



復興公営住宅整備の進捗状況 (8月末時点)

○市全体(計画戸数 4,500戸)

設計着手率	75.6%(3,405戸)
工事着手率	69.9%(3,148戸)
入居開始率	32.4%(1,458戸)



市営新立野第一復興住宅(E棟)